

業績書作成に関する注意事項

1. 暦年の記載はすべて西暦で統一してください。
2. 別紙記載事項中「I. 研究業績」については、「(6) 講演_B. 一般講演」の項を除き、全ての業績について記入してください。
3. 別紙記載事項中該当するものがない場合は「該当無し」と記入してください。なお、数の記入は不要です。
4. 別紙記載事項中「過去 10 年間」の項は教授を対象とした公募の場合です。准教授・講師および助教の公募では「過去 5 年間」に変更して記載してください。
5. 論文数の「過去 10 年間」の期間については、業績書作成年月を基準として、10 年前までさかのぼった期間とします。例えば、2020 年 7 月に業績書を作成した場合は 2010 年 8 月からの期間を指すことになります。その他の「過去 10 年間」の期間については、年度で 10 年前までさかのぼった期間とします。すなわち、2020 年に業績書を作成した場合には、2011 年度からの期間を指すことになります。
6. 研究業績中のレビュー論文にはチュートリアル論文(Tutorial Paper)を含めるものとします。
7. 研究業績中の著書および教育業績中の教科書等の出版に関しては、著書の目的を考えいずれか一方にのみ記載してください。
8. 今後の研究計画と抱負および学生の教育に関する抱負については、それぞれ 1 ページ以内でまとめてください。
9. 英字および数字はすべて半角のフォントを使用してください。また、余白の設定等は適宜変更してもかまいません。

※テンプレート中の例示・注釈文（青文字）は応募時には削除してください。

I. 研究業績

(1) 論文

A. 専門誌（総数 編、内過去 10 年間 編、掲載決定済み 編）

- ※1 Impact Factor 付きの学術論文(掲載決定を含む)のみを対象とし、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり全て記載すること。
- ※2 著者名、題名、掲載誌名、巻号、開始ページ～最終ページ、発行年(西暦)をこの順で記載すること。
- ※3 著者全員の氏名を論文と同一の順番で記し、応募者本人にアンダーラインを付すこと。
- ※4 掲載雑誌の Impact Factor (IF) の数値を付記すること。IF の値は最新のものとする。
- ※5 責任著者(Corresponding Author)に*印を付記すること。責任著者が複数の場合は全てに*印を付記すること。
- ※6 応募者が第一著者、責任著者の論文についてはその論文番号に○を付すこと。
- ※7 責任著者となっていないが、主たる指導教員として指導した学生が第一著者の論文(責任著者相当の論文)については□を付すこと。
- ※8 下記の例示に従ってリストを作成すること。

1. Author 1, Author 2, Author 3 and Author 4*

Fluorescence emission originated from

[IF = 11.994] *Angewandte Chemie International Edition*, Vol.56, pp.2989-2993, 2022.

2. Author 1, Author 2, Author 3,* and Author 4*

Study on emission control of

[IF = 6.319] *Chemical Communications*, Vol.57, pp.15673-15676, 2021.

3. Author 1,* Author 2, Author 3 and Author 4*

Direct observation of siloxane chirality on twisted

[IF = 12.712] *Nano Letters*, Vol.16, pp.6411-6415, 2020.

4. Author 1, Author 2, Author 3 and Author 4*

Remarkable enhancement of selectivity towards

[IF = 6.319] *Chemical Communications*, Vol.51, pp.14243-14246, 2019.

第1行：著者名

第2行：タイトル

第3行：掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

B. 国際会議論文（総数 編、内過去 10 年間 編、掲載決定済み 編）

第1行：著者名

第2行：タイトル

第3行：国際会議論文集名、巻、号、ページ数、掲載年、なお、巻、号がない場合は記載不要

C. レビュー論文（総数 編、内過去 10 年間 編、掲載決定済み 編）

第1行：著者名

第2行：タイトル

第3行：掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

D. 紀要（総数 編）

第1行：著者名

第2行：タイトル

第3行：紀要名、巻、号、ページ数、掲載年

E. 解説・研究報告等（解説 編、研究報告 編、総数 編）

第1行：著者名

第2行：タイトル

第3行：掲載誌名、巻、号、ページ数、掲載年

(2) 学位論文

第1行：学位論文タイトル

第2行：学位取得大学(学位取得年・月)

(3) 著書

第1行：著者名

第2行：著書タイトル

第3行：発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(4) 作品（作品総数 件、内過去10年間の作品総数 件）

第1行：作成者(審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：作品名

第3行：例えば、所在地、コンクール等の名称および順位など、製作年

(5) 特許

A. 登録・公告特許総数 件（内過去10年間 件）

第1行：発明者(審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：発明の名称

第3行：登録番号および取得年

B. 公開中及び出願中 件

第1行：発明者(審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：発明の名称

第3行：公開（出願）番号および公開（出願）年

(6) 講演

A. 招待講演

国際会議（総数 件、内過去10年間 件）

第1行：講演タイトル

第2行：学会名、講演年

国内会議（総数 件、内過去10年間 件）

第1行：講演タイトル

第2行：学会名、講演年

B. 一般講演（総数 件）

主要な一般講演を2件まで記載

第1行：講演者名(審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：講演タイトル

第3行：講演学会名、講演年

(7) 学会賞などの受賞

第1行：名称

第2行：学会名など、受賞年

(8) 研究助成等の取得状況

科学研究費補助金(代表 件、分担 件)

科学研究費種別、代表・分担の別、金額、年度

受託研究(代表 件、分担 件)

代表・分担の別、金額、年度

共同研究(代表 件、分担 件)

代表・分担の別、金額、年度

奨学寄附金(件)

金額、年度

その他の研究助成(代表 件、分担 件)

代表・分担の別、金額、年度

II. 教育業績

(1) 教育歴

(過去10年間の代表的な授業担当科目および担当年度)

(過去10年間の学位取得の指導：課程の別(前期あるいは後期)、指導年度および学生数)

(過去10年間の卒研生の指導：指導年度および学生数)

(2) 教科書等の出版物

第1行：著者名(資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第2行：教科書等の名称

第3行：発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(3) 教育活動(過去10年間)

(教育活動での受賞など：資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象)

(新講義科目・新実験テーマなどの創設など：資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象)

(教育関連講演会への出席および講演発表：記載事項は研究業績の講演に準ずること)

(その他の特記すべき事項、例えば、FD関連の活動(含むJABEE関連の活動)、RAなどの活用状況、SCSの導入による講義の実施状況など)

上記各記載事項についてはその活動年を記載すること。

III. その他の業績(過去 10 年間)

(1) 学内活動

(委員会委員)

(学部・大学の教育・研究プロジェクトへの貢献(含む入学試験関連事項等))

(その他)

(2) 学外活動

A. 学会等における活動

B. 社会における活動

(3) 国際的な活動

A. 海外での研究歴や活動経験

※ 留学や研修、研究員としての赴任歴について、もっとも長い滞在期間のものを中心に、代表的なものを記載すること。記載事項は、渡航先(国、機関)、渡航期間、渡航目的。

B. 国際共同研究に関する研究歴

※ 記載事項は、相手国、相手機関、共同研究期間、関係する助成金、国際共著論文数等。

C. 学会や国際会議等における活動

※ 海外の所属学会や、学術雑誌のエディタ、国際会議の運営委員等について、代表的なものを記載すること。

現在までの研究概要

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page below the section header. It is intended for the user to write the research summary.

IV 今後の研究計画と抱負

V. 学生の教育に対する抱負

参考資料

1. 主な共著者(氏名と当時の所属を記載)
2. 論文掲載誌(略称とその正式名称および概要を記載)
 - A. 専門誌
 - B. 国際会議論文

3. 研究業績等に関する総括表
 ※下記の総括表を利用すること

学術論文業績に関する総括表

全期間		
全論文数	第一著者または責任著者である論文数	主たる指導教員として指導した学生が第一著者の論文数(左記に該当しないもの)

過去5年間		
全論文数	第一著者または責任著者である論文数	主たる指導教員として指導した学生が第一著者の論文数(左記に該当しないもの)

全期間		
IF > 15である学術雑誌への掲載論文数(第一著者または責任著者または責任著者相当の場合に限る)	被引用数が100を超える学術論文数	Nature Indexに含まれる学術雑誌への掲載論文数

※ Nature Index は <https://www.natureindex.com/faq#subjects> にリストされた雑誌に掲載された学術論文が対象。IF>15はImpact Factorが15以上の雑誌。IFの値は最新のものとする。

研究助成等の取得状況(過去10年間)に関する総括表

研究助成等取得状況(過去10年間)					
文部科学省系		その他の省庁	共同研究事業	奨学寄付金	その他
科研費	その他				
件	件	件	件	件	件

※ 研究助成等の取得状況については、代表者のみの件数を記載

国際経験に関する総括表

国際経験		
海外渡航年数 (合計)	国際会議	
	基調・招待講演	一般講演
年 月	件	件

※ 海外渡航年数については合計の年月を記載

※ 国際会議については、過去10年間に応募者本人が口頭発表したもののみの件数を記載